

平成30年度生涯学習審議会意見について

参考資料1

委員からの意見	対応
<p>生涯学習を推進するうえで、講座等の情報提供の工夫すれば、高齢者の参加率が増えると思われる。</p>	<p>○情報提供の仕方として、県民カレッジ連携講座の情報を提供している。</p> <p>特に「夢まな情報BOX」については、各市町村公民館や県立の施設、各地区合同庁舎及びヨークベニマル各店等と連携を密にして講座情報を掲示していただけるように連絡調整を行っている。今後は、その情報が高齢者の方に広く周知していただけるように配布を依頼するなど、連携・協力していきたいと考えている。</p>
<p>県民カレッジ受講生が、平成27年度より急増した具体的な理由はなにか。</p>	<p>○県民カレッジの要件を満たす講座が増えた。健康づくりという視点から、マラソン大会やヨガ教室などの健康増進に関わる事業が追加された。</p> <p>また、相双地区においては、生涯学習関連事業が再開され、講座数が増えてきていることも理由の一つである。</p> <p>平成30年度の集計結果から、2年連続で目標値を上回ったことから、指標の見直しを提案する。</p> <p>【資料4】</p>
<p>震災当時、郡山市ビックパレット臨時避難所の女性団体が活躍した事例などもアーカイブ拠点施設に展示してほしい。</p>	<p>○震災当時、避難所で女性団体が活動した記録を記した資料を含め、自治会や団体の取り組みを記した資料なども収集しており、企画展などでの展示を検討している。</p>
<p>県内の生涯学習関連施設の状況を把握できれば統計をだしてもらいたい。</p>	<p>○各生涯学習関連施設では、様々な目的の活動や催し物が行われ、生涯学習関連来館者数や参加者数の統計を計上することは難しい。各市町村にアンケート調査を行い、生涯学習関連施設を集計した。参考資料として配布。</p> <p>【参考資料3】</p>

<p>アクアマリンでは、施設内に昼食を摂れる場所がなく、困っている。学びやすい環境設備という意味でそういった環境づくりの推進について考えを聞かせてもらいたい。</p>	<p>○学びやすい環境づくりは、とても大切なことであると考えている。周辺施設の紹介や情報発信など、施設利用団体が、利用しやすい施設にしていけるようにしていきたい。</p>
<p>基本計画の改定については、現行計画の十分な検証が必要である。十分な調査を実施していただきたい。</p>	<p>○各市町村の生涯学習関連事業の進捗状況を把握する照会を実施済み。調査結果データを提示。(資料6)</p> <p>また、県民の意識調査については、予算計上済みであり、来年度実施予定である。その調査結果を受け、現行基本計画の検証を行い、改定に向けて取り組んでいきたい。</p>